



# 京臨技会報

KYOTO ASSOCIATION OF MEDICAL TECHNOLOGISTS

発行所 (社)京都府臨床検査技師会  
 発行責任者 湯浅宗一  
 編集者 佐々木由紀子  
 小原 伸之  
 白波瀬浩幸  
 〒606-8395 TEL・FAX 075-752-5090  
 京都市左京区東丸太町 9 番地の 1  
 マンパワービル 3F

## CONTENTS

TOP	平成 19 年度定期総会・新事務所披露祝賀会
COMMENTARY	会費からみる平成 19 年度の京臨技活動計画
REGULATIONS	京臨技研修室利用規約
REPORT	研修会報告
SCHEDULE	行事予定
PROCEEDINGS	理事会議事録 (第 11 回、第 12 回)

## 平成 19 年度定期総会・新事務所披露祝賀会

### 会員・賛助会員らに新事務所を披露

5 月 26 日 (土) 京都教育文化センターにて平成 19 年度京臨技定期総会を開催した。総会終了後に川端丸太町の新事務所へ移動し披露会を行い、その後再び京都教育文化センターに移動して新事務所披露祝賀会を開催した。

平成 19 年度京臨技定期総会は、33 名の会員出席 (委任状参加 456 名) のもと、平成 18 年度の事業報告および決算報告、平成 19 年度の事業計画および予算などを提案し可決された。湯浅会長は、会の活動をさらに充実させるとともに、事務所を構えたことによって財政負担が増えるため、経費の削減について取り組まなければならないことを強調し、昨年度に引き続き「仏語圏アフリカ臨床検査技術コース」への協力などを今年度の抱負とした。



新事務所披露会 (川端丸太町事務所にて)

総会終了後に、新事務所の披露会を開催し、多数の参加者で事務所は熱気に包まれた。

再び京都教育文化センターに会場を移し、新事務所披露祝賀会を開催し、賛助会員を代表して京都和光、シスメックス京都支店の両社より祝辞をいただいた。簡素な祝賀会であったが、通称「アロハ兄弟」の異名をとる芦田副会長、林 (孝) 理事のコーナー司会によるビンゴ大会などで盛り上がった。

新事務所は 20 名程度の会議や研修会が開催できる広さがあります。技師会業務での使用が優先されますが、その他の目的での利用も可能ですので、積極的にご利用ください。



新事務所披露祝賀会 (京都教育文化センター)

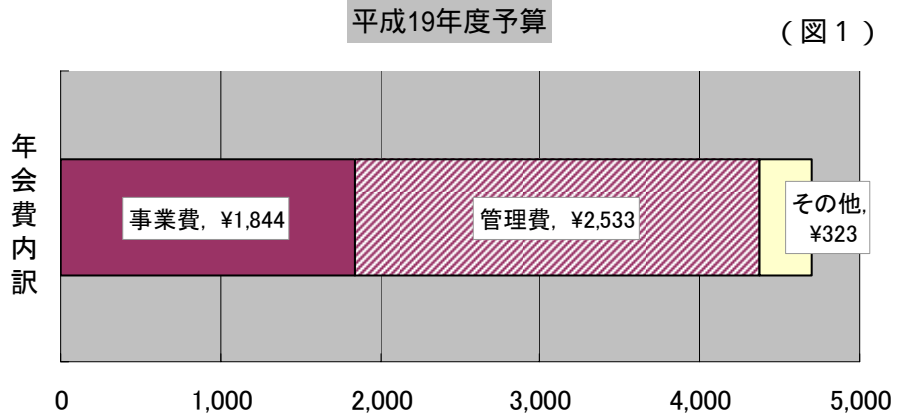
COMMENTARY 解説

《会費からみる平成 19 年度の京臨技活動計画》

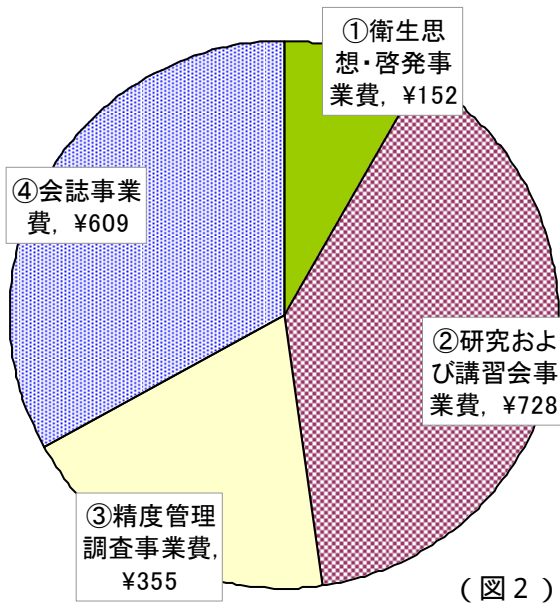
毎年納めていただいている年会費 15,000 円は、日臨技 10,000 円、近臨技 300 円、京臨技 4,700 円に分配されます。一人当たりの京臨技の会費（4,700 円）を平成 19 年度予算に照らし合わせてみると、事業費 1,488 円(39%)、管理費 2,533 円(54%)、その他 323 円(7%)となります(図 1)。

管理費には、総会の議案書や会場・講師費用、理事会等の会議費、新事務所の家賃や事務委託費、配布物の通信費などが含まれます。

事業費は 衛生思想・啓発事業費（「くらしと健康展」や京都府医療推進協議会など、府民への衛生思想普及）152 円(8%)、 研究および講習



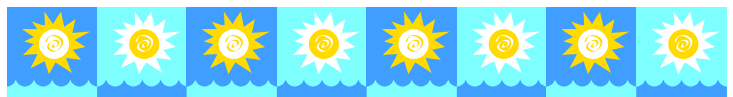
平成19年度予算・事業費内訳



会事業費（研究班活動など）728 円(39%)、 精度管理事業費 355 円(19%)、 会誌事業費（会誌・会報）609 円(33%)に分類されます(図 2)。

その他には、固定資産（什器備品等の購入）や予備費などを含みます。

事務所を構えたことによって財政負担が増えますが、会を益々発展させていくために積極的な活動を推進していきます。今年度の予算計画では研究および講習会事業費に会員一人あたり 728 円を費やす計算となるので、『元をとる』つもりで(?)みなさまの積極的な研修会や実技講習会等への参加をよろしくお願いします。



事務局員常駐化について

京臨技の川端丸太町事務所に事務局員の山方けい子さんに常駐していただき、総務や会計業務などの会務サポートを依頼しています。

新入会希望や所属変更、その他京臨技に関することは遠慮なくお問い合わせ下さい。

時 間：水曜日を除く平日の午後（13 時～17 時）

但し、理事の施設などへ外出中の場合もあります

連絡先：TEL・FAX 075-752-5090

e-mail：mbox2@kyoto-amt.js-md.net

なお、問い合わせ内容によって即答できない場合もあります。担当理事等と協議の上、速やかな対応をして参りますので、ご協力をよろしくお願い致します。

## 京臨技研修室利用規約

平成 19 年 4 月 1 日

京臨技研修室は、事務所に併設した会員のため研修室です。お気軽に御利用下さい。研修室の利用規約は以下の通りです。詳しくは事務局員までお問い合わせ下さい。

### 1. 利用条件

- (1) 京臨技の活動で、京臨技会員等が利用する場合
- (2) 京臨技に直接的に関係しないが、医療に関わる活動で、京臨技会員等が利用する場合
- (3) 京臨技に直接的に関係しないが、医療に関わる活動で、京臨技会員以外の人のみが利用する場合
- (4) 医療に関係のない活動で、京臨技会員等が利用する場合  
(1)以外の利用については、三役(会長、副会長、事務局長)の事前承認を要します。  
利用決定後または利用中においても、利用申込書記載の利用目的に反した場合や事務所・研修室の管理、運営上不適当と判断された場合等は、利用を取消し又は中止させて頂くことがあります。

### 2. 利用時間

9:00 ~ 21:00

### 3. 利用料金

(1),(2):無料、(3),(4):1 時間 1,000 円

### 4. 申し込み方法

- ・ 所定の利用申込書に必要事項をご記入の上、事務局へメールまたはFAXにてお申し込み下さい。
- ・ 利用の予約は、(1)の場合は利用希望日の6ヶ月前の月初めから、(1)以外の利用は希望日の1ヶ月前の月初めから受け付けます。

### 5. その他

- ・ コピー機の利用は1枚10円です((1)以外で利用の場合)
- ・ FAXの利用は通信料実費をいただきます((1)以外で利用の場合)
- ・ 事務所内は禁煙です
- ・ 机・椅子等のレイアウト変更された場合、現状に戻してから退室ください
- ・ 駐車場はございませんので、近隣の有料駐車場をご利用ください

(社)京都府臨床検査技師会  
〒606-8395 京都市左京区東丸太町9番地の1  
マンパワービル3F  
TEL・FAX 075-752-5090  
e-mail :mbox2@kyoto-amt.js-md.net

## REPORT

## 研修会報告

## ●●● 病理細胞 06-062

日時：平成19年03月03日(土)(14:00~18:00；  
天理北洋詰所4階総合会議室)

日時：平成19年03月04日(土)(09:00~12:00；  
天理北洋詰所4階総合会議室)

参加人数：34(9)人 分類：C-74-20点

主題：病理・細胞診関連システムについて

講師：豊田 祐一 氏(浜松ホトニクスシステム事業部基礎第一グループ)

主題：病理医から見た病理検査室

講師：笹井 孝彦 先生(奈良県立医科大学病理診断学講座)

主題：乳腺腫瘍穿刺吸引細胞診

副題：乳管内病変および乳頭上病変の細胞所見

講師：南雲サチ子 技師(大阪府立成人病センター)

主題：症例検討会 ピットフォールに陥った症例

副題：婦人科

講師：安達博成技師(奈良市総合医療検査センター)

副題：呼吸器

講師：池 寛子 技師(奈良県立医科大学病院)

副題：泌尿器

講師：江口 光徳 技師(宇治徳洲会病院)

副題：体腔液

講師：辻野 秀夫 技師(奈良県立奈良病院)

副題：唾液腺

講師：大橋 功 技師(天理よろづ相談所病院)

副題：その他

講師：黒川聡技師(国立病院機構京都医療センター)

3月3日

講演1では病理・細胞診関連システムの話がされた。おもに組織像、細胞像の画像デジタル化の話があり、興味深い話であった。デジタル画像として扱

うシステムは数社から出ているが、これらを利用することにより、病理、細胞診領域の業務というのが大きく変わっていく時代になるのではないかと感じられた。

講演2では講師の経験をもとに現在の医療状況を鑑み、病理検査室にて行われる取り組みのいくつかの事例を紹介していただいた。医療機能評価機構受診の経験や、院内電子カルテ化を経験して、病理、細胞診部門でどのように取り組み、経験をされたかという事を示していただき、参考になった。医療を取り巻く状況はどんどん変わっていくため、我々も色々考えていくべきであろうと思われた。

教育講演では乳腺細胞診で演者の長年にわたる経験、研究に基づいた所見の見方、考え方を教えていただいた。次の日からでもルーチンに使用できるポイントであり、今後の業務に生かせる非常に有益な教育講演であった。今後も引き続き演者には多くのことを学ばせていただきたいと感じた。

3月4日

症例検討会として6人の演者に「ピットフォールに陥った症例」ということで症例を示していただいた。婦人科、呼吸器、泌尿器、体腔液、唾液腺、その他という領域ごとに症例を示していただき症例の検討を行った。間違った症例を出すということは講師の方々も勇気のいることであるが、それを反省材料にし、みんなで共有してお互いに知識を深める目的で出していただき、大変勉強になった。今後もこのような勉強会を継続して行って欲しいと考える。

平成19年03月17日報告：江口 光徳

## ●●● 血液 06-047

日時：平成19年03月03日(土)(14:00~17:00；  
キャンパスプラザ京都)

参加人数：39(39)人 分類：C-28-15点

主題：実践血液形態講座

副題：楽しく形態検査を学ぼう2



講師：血液研究班班員（京都大学医学部附属病院、京都医療センター、京都府立医大病院、京都第二赤十字病院、済生会京都府病院、京都桂病院、京都微生物研究所、京都民医連中央病院、いかがく）

昨年は平日 3 日間で行いましたが、遠方から来られている方を含め、講師担当者も大変であった為、今年は 1 日終日で顕微鏡を使用した実技（25 人の参加者に対して 5 班に分けて行う）と基礎的な形態

学実習の心得と MDS の形態について講演を行った。昨年も参加された方を含めて、基礎的な形態の習得ならびに白血病、MDS、HPS、癌の骨髄転移等他種類の標本を準備し、学習して頂いた。

「もっと回数を増やして欲しい」、「初級、中級とかに分けて欲しい」等意見も寄せられたが、大多数の方は満足された。

平成 19 年 03 月 13 日報告：志賀 修一

## ●●● 北部学術 06-059

日時：平成 19 年 03 月 07 日（水）（18：45～20：00；舞鶴市西駅交流センター）

参加人数：18（12）人 分類：C-76-10 点

主題：絵で見る免疫学「ウイルスと宿主の攻防」

講師：高木 淳 氏（アボットジャパン株式会社）

後援：アボットジャパン株式会社

今回で 6 年連続のシリーズ研修会。今回のキーワードはケモカインレセプター、レトロポゾン、エピジェネティクスです。レトロポゾンは宿主の DNA に自らの遺伝子を組み入れて自ら増殖します。多重・多型を導き人類がここまで進化してきたのもレトロポゾンによるところが大きく、人の遺伝子には少なくとも 20 種類のレトロポゾンが存在するといわれています。HIV 自身もレトロポゾンそのものです。CD4 と HIV の結合は、HIV が CD4 レセプターに接近してひも付きケモカインを出し CD4 細胞膜へ融合することから始まります。核内に入った HIV DNA はエピジェネティクス（DNA の変異を伴わずに DNA のメチル化 or たんぱく質のアセチル化が起こる現

象）= この場合はエピジェネティクスでもアセチル化が起きている方の場所を選んで HIV プロウイルスを完成させます。HIV の感染した CD4T 細胞は全体のわずか 0.1%程度ですが、この感染細胞が FAS を出させるサイトカインを産生して非感染 CD4 細胞に FAS を産生させ自らをアポトーシスに追い込みます。感染細胞はわずかですが CD4 の激減が起こるのはこのためです。HIV 治療は中断すると HIV が爆発的に増殖します。これは休眠中の T 細胞に潜んでいる HIV が反撃してくるため、それをエピジェネティクスを利用して押さえ込む最新の薬も開発されてきています。風症状の感染初期段階で早く感染を見つけ、新薬剤でたたき込む。これが治療の基本です。レトロポゾンによる多型の話について「人間は個性豊かで同じ人はいない。だからかけがいのない人生が送れる」という話まで出て、ウイルスの進化というロマンチックで気の遠くなるような時空を越えたお話を聞き、生命体と命の不思議に興奮した二時間が過ぎました。みんなで 7 回目を楽しみにしています。

平成 19 年 03 月 23 日報告：四方 学

## ●●● 微生物 06-060

日時：平成 19 年 03 月 17 日（土）（14：00～18：00；京都府立医科大学基礎医学学舎 第二実習室）

参加人数：26（26）人 分類：C-80-15 点

主題：最近の寄生虫症の診断

講師：山田 稔 助教授（京都府立医科大学大学院寄生虫病態講座）

日本における寄生虫感染症は一時減少していたが、海外旅行の増加や海外からの寄生虫感染者の入国、免疫抑制剤投与による寄生虫症の顕著化等により、日本でもしだいに増加傾向にある。寄生虫感染症の迅速かつ的確な診断が重要な感染対策につながる。

1. 講義内容

1. 新興・再興・日和見原虫症
2. 診断の困難な幼線虫移行症

- 3.最近増加している無鉤条虫症
- 4.当教室の経験した寄生虫症
- 5.当教室の経験したマダニ刺咬症
- 6.主な吸虫線虫

上記の寄生虫感染症について最近の動向、鑑別のポイントや染色法、症例などを呈示していただいた。

今まで日本国内で広節裂頭条虫と言われていた条虫は遺伝子検査の結果、北米の広節裂頭条虫と違った種であり、日本海裂頭条虫と新たに位置づけられた。今まで広節裂頭条虫と報告されていたものは、日本海裂頭条虫の可能性が高いが、ホルマリン固定された虫体では遺伝子検査が不可能であり過去の検証をすることができない。遺伝子検査により今後寄生虫の分類が変更される可能性があり、常に新

しい情報を収集していかなければいけない。

## 2.実習

以下の材料から各自標本を作製し、鏡検を行った。

- ・赤痢アメーバ 栄養型、シスト
- ・大腸アメーバ シスト
- ・ランブル便毛虫
- ・横川吸虫卵
- ・肝吸虫卵
- ・無鉤条虫卵

今後も寄生虫症診断の為に定期的の実習を行い、寄生虫の出現に備えておく必要があると考えられた。

平成19年03月28日報告：山田 幸司

## ●●● 臨床化学 06-061

日時：平成19年03月20日(火)(18:30~20:30; 京都保健衛生専門学校 102教室)

参加人数：14(9)人 分類：C-79-10点

主題：汎用機におけるCRP高感度測定とその臨床的意義について

講師：山崎 忠 氏(デンカ生研株式会社 臨床試薬部)

協賛：デンカ生研株式会社

CRPは1930年 Tillet & Francisにより発見、206個のアミノ酸からなる分子量23kDaのサブユニットの5量体の急性期反応物質、体内の半減期は19h。高感度CRPは冠動脈性心疾患の危険因子で他のマーカーとの併用で、効果的な予測が可能。動脈硬化層の形成にCRPが直接関与している可能性がある。

高感度CRPに求められる性能は、新生児感染症診断；検出限界0.2mg/L、1.0mg/L以下の高感度

測定が必要(西田らの報告より)

虚血性心疾患危険因子；測定精度 0.3 - 1.0mg/L, C.V.<10% (米国心臓病学会/疾病対策センター Scientific Statement より)、米国食品医薬品局(FDA)hsCRP規格、定量限界(LOQ)が1.0mg/L以下

心血管疾患におけるCRP利用に関するCDC/AHAガイドライン；CRPを心・血管疾患のリスクの独立したマーカーとして使用することを推奨。

包括的リスク評価により中程度のリスク(10年後に冠動脈疾患を発症するリスクが10-20%)とされた人に対して、hs-CRP測定が推奨される。

hs-CRP測定は2回、望ましくは2週間あけて行い平均を取る。CRPが10mg/L(1mg/dL)より高い場合は、測定を繰り返すとともに炎症の原因(心・血管疾患以外の病因)を調査すること。

hs-CRP測定結果はmg/Lで報告。

平成19年02月27日報告：荻野 和夫

## ●●● 臨床化学 07-001

日時：平成19年04月24日(火)(18:30~20:30; 京都保健衛生専門学校視聴覚教室)

参加人数：18(13)人 分類：C-10

主題：腎機能検査の最近の話題

副題：低分子蛋白を中心に

講師：佐久間 誠 氏(栄研化学株式会社マーケティング推進室第二部)

協賛：栄研化学株式会社

腎機能の評価：腎機能検査(RPF,GFR,尿細管機能

検査)と腎機能マーカーの有用性

- 1、尿蛋白測定ガイドライン 2003 年から、日本における人工透析の現状と 2M 値による透析療法の評価
- 2、尿細管マーカーとしての 1M：その有用性と検体 pH の対する安定性について(酸性尿において 2M は分解され低下する)
- 3、糖尿病性腎症の早期診断への尿中 Alb 測定の有用性・腎症の病期分類と日本糖尿病学会におけるアルブミン尿の診断基準について
- 4、早期 GFR マーカーとしての Cys-C：腎機能の

GFR による評価と、慢性腎臓病 CKD の定義、病期分類について・GFR 測定物質の条件と腎クリアランス法 (Ccr,Cin,Cthio)、内因性物質 (Cre, 2M,Cys-C)の血中濃度による推算 その測定法と問題点

Cys-C の特性〔内因性 GFR 物質の中で BEST〕と慢性腎臓病における位置づけ、そして今後の課題  
プロジェクト「日本人の GFR 推算式」：2007 年 5 月開催の日本腎臓学会にて発表予定

平成 19 年 04 月 24 日報告：下川原 えり

●●● 生理 07-002

日時：平成 19 年 05 月 19 日 (土)( 15:00 ~ 19:00;  
 京都保健衛生専門学校)  
 参加人数：15 (9) 人  
 主題：心電図研修会  
 副題：初級編  
 講師：増田 信弥 技師 (京都民医連中央病院)

- ・緊急報告を要する心電図
- ・心電図の見方
- ・緊急時の対応 (BLS など)

心電図を読影する前に、機器の原理や操作方法を熟知し、正確できれいな記録を心掛けること。そして、異常時には的確に対処することの重要性を再確認した。心電図は非侵襲的で簡単に患者の状態を把握できるもの。それゆえに緊急を要する心電図を見たときには早い対応が必要である。現場で役立つ心電図を取り上げて詳しく講義していただいた。そして最近注目されている ACLS にもふれ、緊急時の対応を確認した。

今回は心電図初級編ということであったが、経験年数に関係なく受講者にとって非常に内容のある講義だった。心電図の基礎はもちろん、それ以外に以下のようなポイントを押さえた内容で講義が行なわれた。

平成 19 年 05 月 19 日報告：米澤 英伸

- ・心電図検査で大切なこと

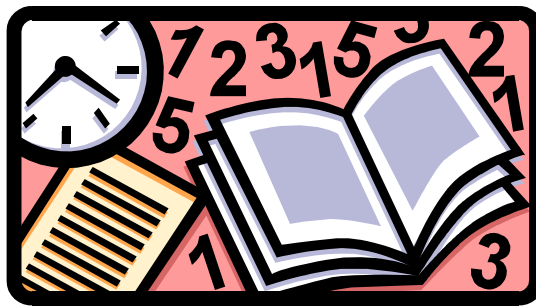
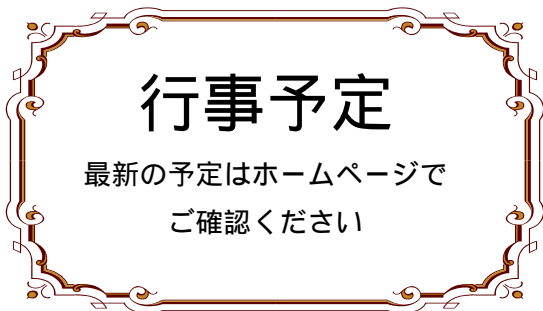
**平成 19 年「能登半島地震」義援金について**

ホームページ、メールマガジンで案内していた、平成 19 年「能登半島地震」義援金の募集を 5 月末で締め切りました。

一般会員からの寄付	6,771 円
京臨技会計より	50,000 円

合計 56,771 円を京臨技からの義援金として日臨技に送付し、活用していただきます。

京臨技でも激甚災害に指定された 2004 年の台風 23 号 (京都府では死者、行方不明者 12 人、床上・床下浸水が約 1,100 棟。舞鶴市の由良川付近では国道 175 号が冠水、渋滞で止まっていた観光バスが立ち往生、37 人がバスの屋根の上で一夜を明かし救助された) で、日臨技より義援金を受けています。



### 一般分野【研修会】07-006

日時：平成19年07月04日（水）18：30～19：30

会場：京都保健衛生専門学校

座長：葉真寺 香奈 技師（京都第二赤十字病院）

主題：一般検査基礎講座3尿沈渣検査（上皮細胞類）

講師：佐伯 仁志 技師（NHO京都医療センター）

主題：一般検査基礎講座4尿沈渣検査（異型細胞）

講師：佐々木 正義 技師（市立吹田市民病院）

### 生理分野【研修会】07-010

日時：平成19年07月05日（火）18：30～20：00

会場：京都保健衛生専門学校

座長：中野 敏夫 技師（京都桂病院）

主題：最近のスパイロメトリについて

～日本呼吸器学会編集スパイロメトリハンドブック（5月発行）から、最近のプライマリケアにおけるスパイロメトリの検査の現状について～

講師：鳥飼 浩 氏（日本光電株式会社）

主題：海外におけるスパイロメトリの状況

講師：倉橋 宗重 氏（日本光電株式会社）

協賛：日本光電株式会社

### 微生物分野【研修会】07-016

日時：平成19年07月20日（金）19：00～21：00

会場：京都ばるるプラザ

座長：小野 保 技師（京都第二赤十字病院）

主題：クロストリジウムディフィシルキット『TOXA/B QUIK CHEK』について

講師：相楽 弘文 氏（日水製薬株式会社 マーケティング戦略部）

主題：C. difficile 腸炎の臨床と検査

座長：国広 誠子 技師（山口県立総合医療センター）

協賛：日水製薬株式会社

### 生理分野【研修会】07-014

日時：平成19年08月04日（土）15：00～17：00

会場：京都保健衛生専門学校 視聴覚教室

座長：西村和司技師（医療法人財団康生会 武田病院）

主題：超音波検査研修会

演題：超音波基礎研修

講師：大同 和也 氏（東芝メデイカルシステムズ株式会社）

協賛：東芝メデイカルシステムズ株式会社

### 輸血分野【研修会】07-012

日時：平成19年07月07日（土）09：00～17：00

会場：京都保健衛生専門学校

座長：相田 幸雄 技師（京都南病院）

主題：輸血検査実技講習会2

講師：小黑 博之 技師（オリンパス株式会社）

協賛：オーソ・クリニカル・ダイアグノスティックス株式会社

### 血液分野【研修会】07-017

日時：平成19年08月24日（金）16：00～20：00

日時：平成19年08月25日（土）10：00～17：00

会場：京都リサーチパーク4号館

座長：志賀 修一 技師（京都大学医学部附属病院）

座長：由木 洋一 技師（京都府立医科大学附属病院）

主題：DIC・血栓症における凝固線溶マーカーの臨床的意義

講師：岡本好司 講師（産業医科大学医学部第一外科）

主題：症例から学ぶDICの臨床と血液検査

講師：朝倉 英策 准教授（金沢大学医学部附属病院 高密度無菌治療部）

共催：第一化学薬品、シスメックス、ロシュ・ダイアグノスティックス、三菱化学メディエンス、和光純薬、日水製薬、エムシーメディカル

### 細胞分野【研修会】07-015

日時：平成19年07月07日（土）14：00～17：00

会場：京都府立医科大学附属病院病院病理部

座長：黒川 聡 技師（NHO京都医療センター）

主題：IAC試験対策

講師：黒川 聡 技師（NHO京都医療センター）

### 一般分野【研修会】07-007

日時：平成19年07月18日（水）18：30～19：30

会場：京都保健衛生専門学校

座長：吉岡 あさみ 技師（NTT京都病院）



## 平成 18 年度第 1 1 回定例理事会議事録

日時：平成 19 年 4 月 12 日（木）18:30～20:30  
 場所：京臨技川端丸太町事務所  
 司会：今井  
 議事録署名人：林 雅弘、今田尚文  
 出席顧問：田畑  
 出席理事：湯浅 今井 白波瀬 芦田 石澤 荻野 江見  
 丹羽 林（雅） 豊山 廣瀬 大田 佐々木 若栗  
 小原 今田  
 出席事務局員：山方、委任状出席：白井、石澤、欠席理事：林（孝）

救急講習会は日赤が 4 月より全国的に AED 講習会に変更  
 京臨技の救急研修会も AED 講習会に変更  
 1 回 4 時間・費用 1500 円自己負担  
 佐々木理事  
 会誌広告掲載依頼

## 1.【報告事項】

## 会長行動報告

## 1) 日臨技関係

・3月24日(土) 平成 18 年度第 2 回定期総会

資格審査委員にて出席

日臨技は公益法人を目指す方向で進んでいるが各都道府県技師会は、全て公益法人で無くても良い考えである。

## 2) 近臨技関係

・4月6日(金) 近畿医学検査関連学会合同開催協議会

於：リガロパルホテル大阪

・4月7日(土) 第 2 回近畿医療フォーラム

於：ホテルグリーンプラザ大阪 参加者 136 名

京都より参加された糖尿病療養士の方は点数が入りますので、自己申告してください。近臨技より参加者名簿が届きます。

・4月11日(水) 近臨技理事会 今井副会長より報告

近臨技の法人化について、別紙にて 7 点報告

## 3) 京臨技関係

・4月11日(水) 京都保健衛生専門学校入学式(代理石澤部長)

## 4) 日臨技共有化事業

・京都から 2 つの基幹施設(京都大学医学部附属病院、京都府立医科大学附属病院)を登録し共有化事業実施に向けて会議が開催される(4/21)

・メタボリックシンドローム対策

## 理事報告

## 荻野学術部長

・3月20日 臨床化学研修会(高感度CRPについて)

・4月11日 近臨技理事会 大阪府臨床検査技師会事務局

・4月11日 近臨技学術部部会 同

近畿研修会の申請と報告について

各府県の分野長リストの提出(4月中)

近畿分野長の選出(5月中)

京都の分野長を 4 月末までに決める

管理運営は今井副会長

小澤総務部長

・平成 19 年度京臨技定期総会委任状 84 通

新事務所披露祝賀会出席会員数 10 名、賛助会員数 4 名

江見理事

・4/9 現在の会員数は 934 名(新・再入会 46 名含む)

林孝理事

・19 年度より生涯教育研修制度変更予定(別資料あり)

豊山理事

・4/3 第 42 回京都病院学会 第 3 回実行委員会出席

一般演題の座長 6 名、準備委員 4 名無事決定しました

座長を湯浅会長より、芦田副会長に変更

芦田副会長

## 2.【議題】

## (承認事項)

1) (株)アテストホームページの京臨技ホームページからリンク依頼について <承認>

2) 第 52 回日本医学検査医学会近畿支部例会(別紙)の後援依頼について <承認>

後援申請書を提出いただき後援

## (検討事項)

1) 分野長の選出について(荻野理事) <承認>

・近臨技の学術部長と都道府県の学術部長が近臨技の研修会を充分把握できていない為、申請ルートを見直し、今までは部長として動いていたが今後は分野長として動く

・京都では分野長はきめておらず、4 月末までに研究班と分野の互換性を荻野理事につけてもらい具体的に名簿案を作りメールにて伝達、班長に決めてもらう

・京都の分野長が決定後、近臨技の分野長を選び、学術部長が適任者を決定する

2) 内規変更について[kamt-riji:000599](白波瀬) <承認>

・理事・班長合同会議で指摘された内規について検討

イ・共催をしやすいしてほしい

ロ・共催なのに主従があるのか 第 7 条の表現か

ハ・10 日以内に会計報告は厳しい(他団体の会計の動きに左右される)

ニ・広報について(他団体の広報に対して規定できるものではない)

上記について検討結果見直しが必要

共催等の会計報告を 10 日以内から 3 週間以内に変更他、変更部分は内規コメントにて附則記載

3) 京臨技定期総会議案書原稿(小澤理事) <承認>

今年度は議案書の集まりが非常に良い

役員推薦委員の選出

選挙管理委員の選出は湯浅会長がまとめる

4) 私病協の検査部より技師会に要望があり <継続>

・京臨技が実施している精度管理に肺活量の項目を入れて欲しい。私病協でアンケートを取ることで、サーベイレベルを決めたいが数的にあまり取れない為、京臨技の生理研究班へ要望

5) 生涯教育の実施要領が変更 <承認>

・4月1日を基点に点数の変更になりコンピューターのソフトの問題で現在出来ていない

・4月21日が日臨技の説明会ですが延期になります。各都道府県の会長が生涯教育担当者より 5 月か 6 月の説明会に 1 名参加

## 3.【その他】

技師会の活動が見える広報へ(白波瀬)

・技師会の活動が見える会報を作りたいので、各研究班活動などの情報を積極的にメールで投げてほしい

・ホームページのリレーコラムへ投稿してください

次回理事会 日程：5 月 17 日(木) 18:30

会場：京都保健衛生専門学校

## 平成 18 年度第 1 2 回定例理事会議事録

日時：平成 19 年 5 月 10 日（木）18:30～20:30

場所：京都保健衛生専門学校 2F 大会議室

議長：湯浅宗一

議事録署名：林 雅弘、今田尚文

出席理事：湯浅、今井、白波瀬、荻野、石澤、小澤、今田、江見、大田、小原、佐々木、白井、豊山、丹羽、林孝俊、林雅弘、廣瀬

出席事務局員：山方、委任状出席：若栗、芦田、

## 1.【報告事項】

湯浅会長報告

1) 日臨技関係

なし

2) 近臨技関係

・4月28日(土)JICA 研修プログラムの打ち合わせ 於:JICA 大阪

JICA 研修は昨年度 6 カ国でしたが、今年度よりマダガスカル国が加わり 7 カ国、合計 14 名が研修に来られます。

研修期間は今年度より 6 月から始まります。各府県の微生物担当の方には、大変お世話になりましたが今年も各府県の会長へ依頼状を出させていただきます

3) 京臨技関係

・4月25日(水) 京都府医療推進協議会第9回代表者会議 於: 京都府医師会館

日本医師会より京都府医師会に要請が有りました。

国民医療推進協議会で 6/2, 6/3, 6/9 三日間を日本の医療を守る国民運動について。

ポスターが届いておりイベントに協力をお願い致します。

秋のイベントは昨年同様 11/10 に実施予定です。

・5月8日(火) 京臨技事業監査、会計監査

於: 京都保健衛生専門学校

・5月8日(火) 企画調整会議 於: 京都保健衛生専門学校

理事報告

白波瀬副会長

・会報 (No.19) 5月15日発行予定

荻野学術部長

・平成 19 年度第一回臨床化学研修会開催 (4月24日 京都保健衛生専門学校 腎機能検査の最近の話題 ~ 低分子蛋白を中心に ~)

・京臨技 検査研究部門 分野長を選出し、近臨技学術部部長に報告

6つの分野別になり、各班長に2~3に分けて名前を登録してもらい、残りの分野は荻野理事が兼任。

研修会活動を日臨技 JAMTS に登録する時には分野別ではなく、今まで同様、研修会単位の登録になります。

小澤総務部長

・日臨技 19 年度第 1 回定期総会 京都府委任状回収 454 枚

・京臨技 19 年度定期総会 委任状回収 433 枚、出席 30 名、合計 463 名、理事の出席を加え総会成立予定。

・京臨技会誌 Vol.33 No.2 精度管理特集号発刊遅れにともない 5 月行事予定配布中止しました。

・6 月行事予定は 5 月 16 日に総会議案書、その他配布物とともに全会員へ発送します。

・京都市地域医療課より衛生検査所精度管理委員委嘱確認

派遣理事: 佐々木由紀子 任期: 180601-200531

江見理事

・5月8日現在の会員数: 935 名 (新・再入会 51 名含む)

豊山理事

・5月1日 第 42 回京都病院学会実行委員会第 4 回実行委員会出席 京都府医師会館

## 2.【議題】

1) 京臨技定期総会について <承認>

イ) 議案書: 印刷所へ出稿済みです。各理事が読んで訂正があれば小澤までお願いします。重大な誤りがあれば対応を考えます。当日正誤表にて報告。

ロ) 総会プログラム確認 PM 1:00 理事集合教文センター

八) 事務所披露祝賀会について

担当理事の名前を追加、祝賀会司会を豊山理事

プログラム確認、アトラクション企画検討

記念品(お土産)企画検討: 会長に挨拶文を作成してもらい、記念品とともに当日手渡し。

二) 賛助会員へ再度の出席依頼の理事分担

理事が分担してそれぞれ電話にて出席の依頼をお願いします。

2) 19 年度理事任務分担変更・確認 <承認>

・JAMTIS 担当を江見理事より丹羽理事に変更

・医療推進協議会担当理事に江見理事、白井理事の 2 名担当

・糖尿病学会担当理事に小原理事を追加にて、白波瀬副会長、小原理事 2 名担当

・北部学術発表会は学術ではなく事業部の事業のため、渉外教育の中に一つ項目を作り担当理事を配置。今井副会長、今田理事 2 名担当

・事務所確保検討委員会を解散、削除

・チーム医療担当が小原理事一名のため、丹羽理事に入ってもらう。小原理事、丹羽理事 2 名担当

3) 会計業務について <承認>

・19 年度より会計業務の実務を山方さんに委嘱します。研究班会計担当者、行事担当者などからの会計に関する相談は山方さんとしてもらいたい。

4) 能登半島地震義援金募金依頼 日臨技より (会員一人あたり 100 円が目安) <承認>

・京臨技として、会員へホームページに能登半島地震義援金募金の広報を行い集まった募金と京臨技義援金を加え日臨技へ送金。

・京臨技の義援金について付いては三役に一任。送金内容は広報する

5) 研究奨励金授与の候補者推薦依頼 該当者無し <承認>

藤田光一郎賞 候補者推薦依頼

公益信託臨床検査医学研究振興基金より 推薦締め切り 6 月 20 日必着

6) ホームページ掲載依頼 <承認>

日本臨床検査同学院 病理技術者講習、循環生理検査法講習会

第 16 回組織適合性学会大会 HLA 研究所 参加資格の確認の後、掲載

次回理事会 日程: 6 月 14 日 (木) 18:30

会場: 川端丸太町事務所

## &lt; 編集後記 &gt;

日臨技では平成 19 年度事業として「臨床検査データ共有化事業」を掲げ、30 都道府県・90 施設を見込んで本事業の基幹施設を募りました。京都府から 2 つの施設 (京都大学医学部附属病院、京都府立医科大学附属病院) を推薦し、登録されました。

基幹施設は、標準物質を用いて自施設の標準化対応法を校正するとともに、京都府内の各施設にプール血清等の管理物質を用いて正確性を伝達し継続性を確認する役目があります。

4 月 21 日 (土) に「臨床検査データ共有化事業全国代表者会議」が開催されました。(会報 JAMT (平成 19 年 5 月号) に報告あり)

検診事業に関する厚生労働省の施策も平成 20 年 4 月よりメタボ対策が盛り込まれるなど一定の方向に向かって歩み始めたこの時期に、臨床検査データ共有化事業が進められていくということで、大きな波がやって来ていると言えそうです。(白)